

Fast Travel の推進

2018.01.30



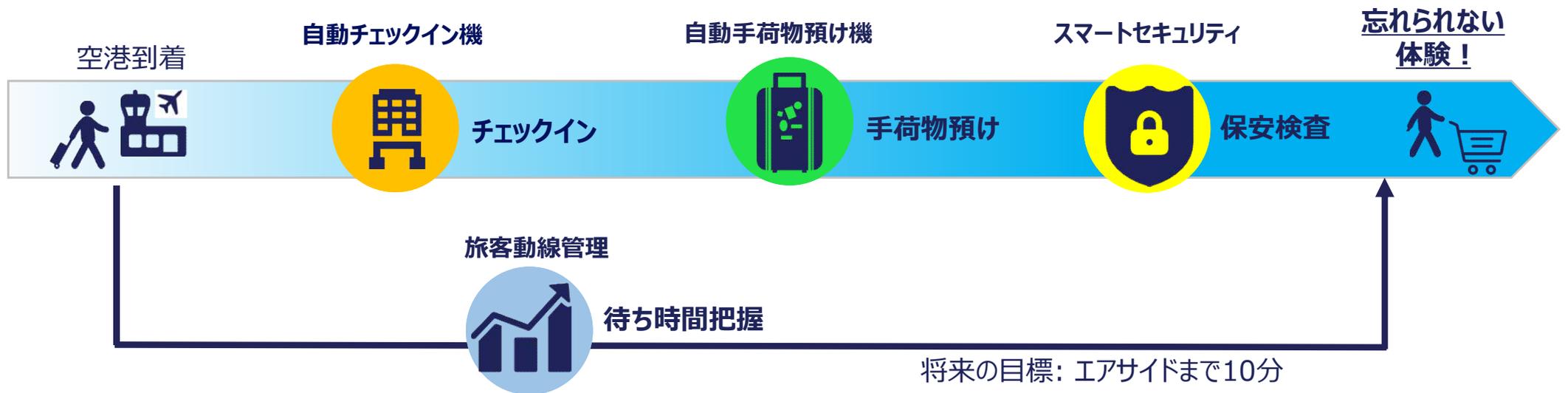
Shaping a New Journey



**KANSAI
AIRPORTS**

Fast Travel

出発手続きの効率化により、空港でワクワクできる楽しい時間を増やす



Fast Travel 具体的な取り組み

- CUSS（自動チェックイン機）の増設 ～2018.3
- セルフバッグドロップシステム導入（2018）の検討

CUSS



PRS



- PRS(Passenger Reconciliation System：旅客通過確認システム)の導入
2017.11

保安検査場前で、お客様の搭乗券情報をスキャナーにて読み込み、データを蓄積する。

- PFM（Passenger Flow Management：旅客動線管理）でのデータ収集開始
2017.11

計測センサーで旅客数、通過時間をカウントし、集計することで、待ち時間を測定する。
旅客動線を把握する。

- スマートセキュリティ T2:2017.1 T1:2018.3～9 16レーン整備

自動チェックイン機 (CUSS) の増設

- 「ファストトラベル」の一環として CUSS (自動チェックイン機) を倍増させる計画を進行中

○台数 = 48台 → 96台に増設中

○時期 = 2017年11月 ~ 2018年3月(予定)

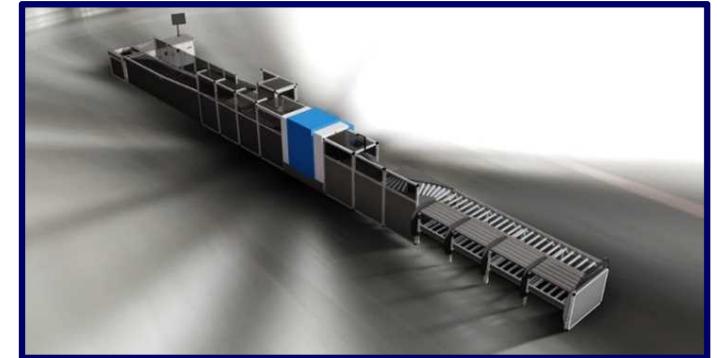
○チェックイン時間の短縮を目指す



スマートセキュリティ

“Smart Security”の第2ターミナルへの導入

- ・日本初の「スマートレーン」の導入
処理能力：従来の1.5倍

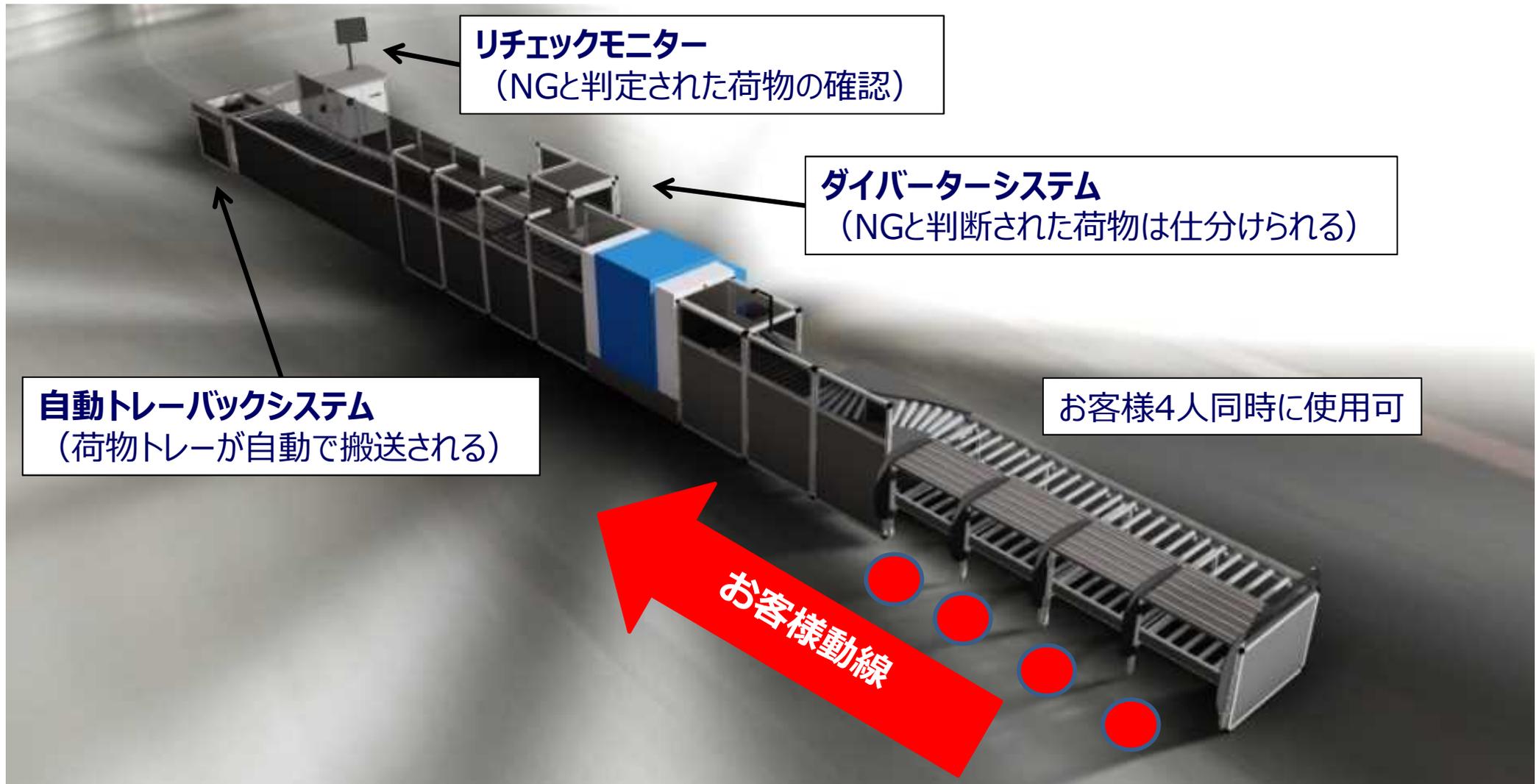


混雑緩和とお客様のストレス軽減

今後の施策

第1ターミナル2018年9月末までに、新たにスマートレーンを16レーン導入。

スマートレーンとは



スマートレーンとは



KIX 第1ターミナル国際線の保安検査待ち時間短縮

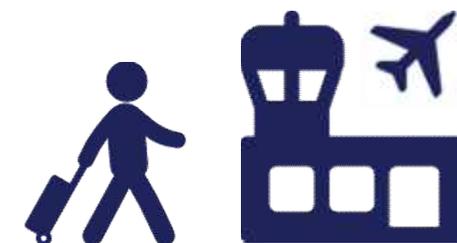
お客様の待ち時間へのストレスを軽減し、スムーズで快適な出発を実現

- 関西エアポートの取り組み
- ・ 保安検査場の増設
 - ・ 保安検査員の最適化
 - ・ 検査の効率化



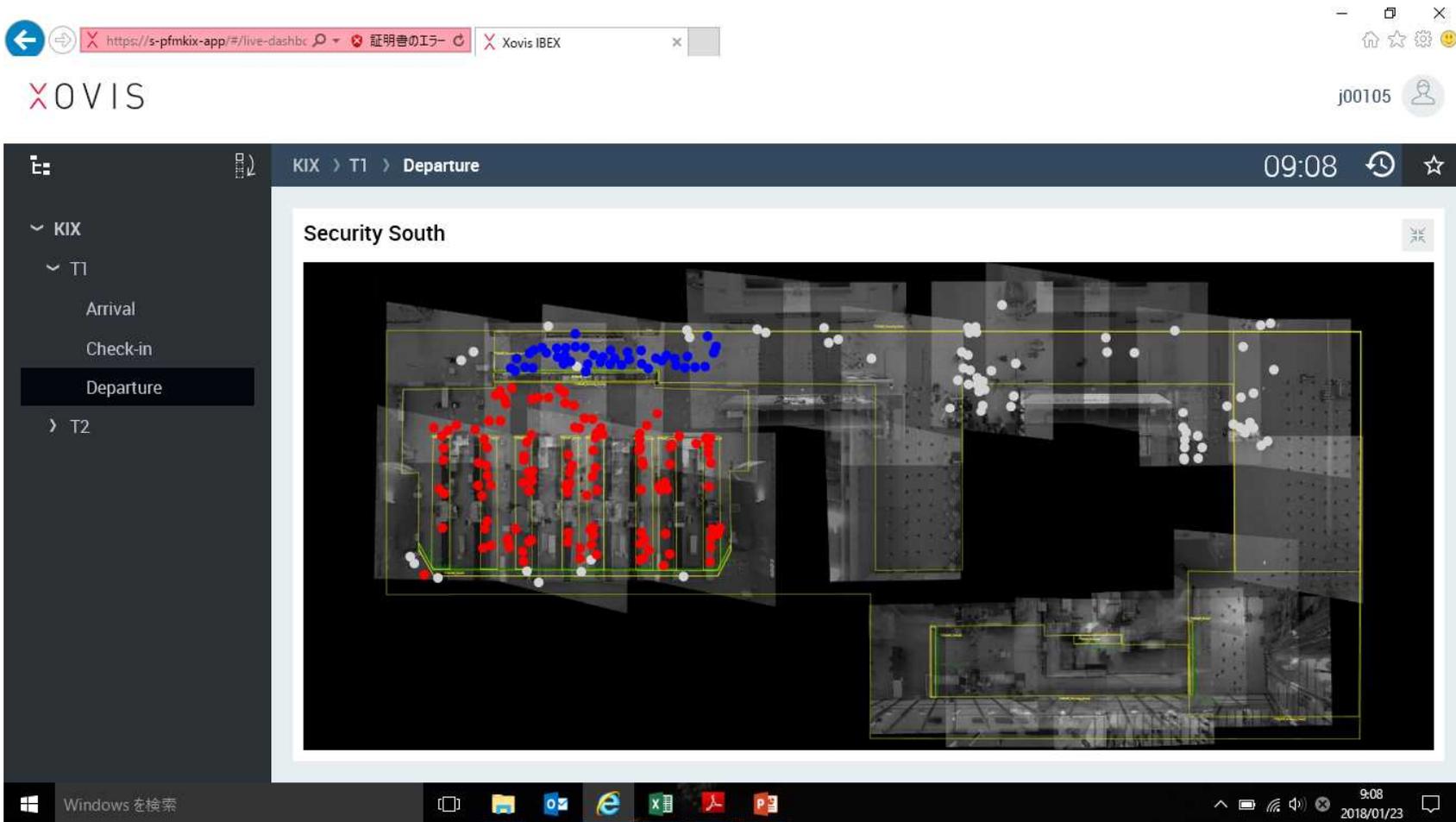
スマートセキュリティ導入

10分以内



※多客期(午前)における最大待ち時間比較

PFM passenger flow management



PFM passenger flow management



And, one more thing...

KATE – POC to be held in February

- 関西エアポート株式会社は、現在取り組んでいる「ファストトラベル」の一層の促進 および 空港内での最先端ロボット技術活用の第一弾として、自律自走式のセルフチェックイン機「KATE（ケイト）」の実証運用(POC)を予定
- 「KATE」は、SITAが開発し、現在実証運用中の自動チェックインロボットです。

台数 = KATE 2台

時期 = 2018年2月

場所 = KIX T1



参考 <https://www.youtube.com/watch?v=oQ69r-2VX-I>

An aerial photograph of a large airport terminal and tarmac. The terminal building has a long, curved roof. Numerous aircraft are parked at gates and on the tarmac. The airport is situated near a large body of water. The text "御清聴 ありがとうございました" is overlaid in the center of the image.

御清聴
ありがとうございました